



Report Transcriptor Release Notes

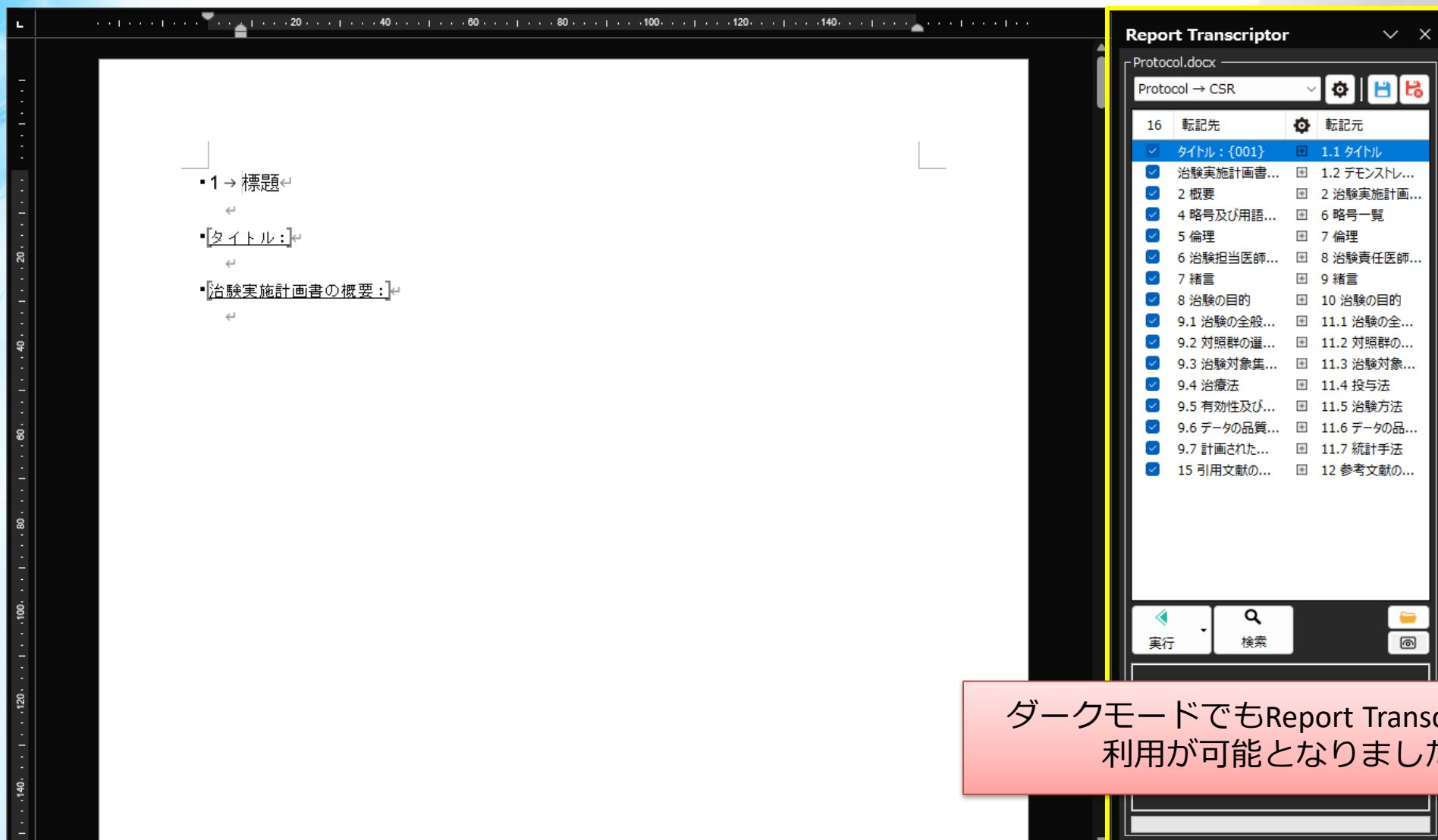
2025/4/22, Version 1.3

Version 1.3

- ダークモードの対応（一部UIのデザイン変更）
- 転記時に破損しているスタイル名を復元する機能追加
- スタイル変換時に文字スタイルを解除する機能追加
- 改訂箇所のみ転記機能の際に改行が含まれた相互参照が存在する場合
のエラーを抑止
- その他軽微な不具合修正



ダークモードの対応（一部UIのデザイン変更）



スタイル変換時に文字スタイルを解除する機能追加

The screenshot displays the 'Report Transcriptor' software interface. The main window on the right shows a list of report sections with checkboxes and a '設定' (Settings) button. The 'Protocol -> CSR' dialog box is open, showing options for adjusting display levels and a '設定' button. The 'スタイルリスト' (Style List) dialog box is also open, showing a table of styles and a checkbox for removing text styles during conversion.

Protocol -> CSR

- ☒ 見出しレベルを調整する
- ☒ 図表番号のレベルを調整する (右ボックスで選択したレベルへ調整) 直前の見出し基準
- ☒ 図表番号ラベルを変換する

対象ラベル	置換ラベル
Figure	

スタイルリスト

ターゲットスタイル	変換スタイル	完全一致	優先
Text 10		☐	☐
Text 10.5		☐	☒
Text 8		☐	☐
Text 9		☐	☐

☐ スタイル変換時に文字スタイルを解除する

OK Cancel

実行 検索

スタイル変換時に文字スタイルの解除が可能となりました。

Version 1.2

- 改訂された段落のみを転記する機能追加
- 転記処理の設定に以下の機能を追加
 - 図表番号ラベルの変換機能
 - スタイル変換機能
 - 未定義スタイル変換機能
 - 転記先のフォント設定反映機能
 - 転記先の段落設定反映機能
- 転記時にクリップボードを一切使用しない動作仕様へ変更
- .Net Frameworkの動作環境をVersion 4.7.2へ変更
- その他軽微な不具合修正



改訂された段落のみを転記する機能追加

The screenshot displays the Report Transcriptor application. The main window shows a document titled 'Protocol Sample' with a table of contents. A red box highlights a paragraph titled 'Report Transcriptor のデモンストレーション (改訂した段落)'. A red callout box contains the following text:

改訂された段落のみの転記を実行すると、
転記元に変更履歴が存在する段落のみが、
転記先の最終段落に転記されるようになります。

The right sidebar, titled 'Report Transcriptor', shows a table of contents for 'Protocol - Revised.docx'. The table has two columns: '99 転記先' and '転記元'. The table lists various sections of the document, including 'タイトル: {001}', '1.1 改訂版...', '1.2 デモンストレーション...', '2 概要', '2 治験実施計画...', '4 略号及び用...', '6 略号一覧', '5 倫理', '7 倫理', '5.1 治験審査...', '7.1 治験審査...', '5.2 治験の倫...', '7.2 治験の倫...', '5.3 被験者へ...', '7.3 被験者へ...', '6 治験担当医...', '8 治験責任医...', '7 緒言', '9 緒言', '7.1 治験実施...', '9.1 治験実施...', '7.2 背景', '9.2 背景', '7.2.1 薬剤及...', '9.2.1 薬剤及...', '7.2.2 非臨床...', '9.2.2 非臨床...', '7.2.3 実施中...', '9.2.3 実施中...', '7.2.4 本治験...', '9.2.4 本治験...', '7.3 ベネフィット...', '9.3 ベネフィット...', '8 治験の目的', '10 治験の目的', '8.1 主要目的', '10.1 主要目的', '8.2 副次目的', '10.2 副次目的', '8.3 探索的な...', '10.3 探索的な...', '9.1 治験の全...', '11.1 治験の全...', '9.2 対照群の...', '11.2 対照群の...'.

At the bottom of the sidebar, there is a section for '実行' (Execute) with a red box highlighting the option '実行 (改訂された段落のみ)' (Execute (Only Revised Paragraphs)).

転記処理の設定機能追加

対象ラベルと置換ラベルを[追加]ボタンより登録しておくことで、転記時に図表番号ラベルを変換することが可能となりました。

☒ 図表番号のレベルを調整する（右ボックスで選択したレベルへ調整） 直前の見出し基準

☒ 図表番号ラベルを変換する

対象ラベル	置換ラベル
 Figure	Figure
表	Table

追加 削除

☒ スタイルを変換する ☐ 表を除外する 設定

☒ 未定義スタイルを変換する ☐ 表を除外する

☒ 転記先のフォント設定を反映する ☐ 表を除外する 設定

☒ 転記先の段落設定を反映する ☐ 表を除外する 設定

☒ エラーフィールドを抽出する

☒ 転記処理を記録する

☒ 証跡を残す

OK Cancel

転記時にスタイルの変換や転記先のフォント設定/段落設定を反映することが可能となりました。

Report Transcriptor

Protocol.docx

Protocol - CER

16 転記先 転記元

☒ タイトル: {0...	☐ 1.1 タイトル
☒ 治験実施計画書...	☐ 1.2 デモンスト...
☒ 2 概要	☐ 2 治験実施計画...
☒ 4 略号及び用語...	☐ 6 略号一覧
☒ 5 倫理	☐ 7 倫理
☒ 6 治験担当医師...	☐ 8 治験責任医師...
☒ 7 緒言	☐ 9 緒言
☒ 8 治験の目的	☐ 10 治験の目的
☒ 9.1 治験の全般...	☐ 11.1 治験の全...
☒ 9.2 対照群の選...	☐ 11.2 対照群の...
☒ 9.3 治験対象集...	☐ 11.3 治験対象...
☒ 9.4 治療法	☐ 11.4 投与方法
☒ 9.5 有効性及び...	☐ 11.5 治験方法
☒ 9.6 データの品質...	☐ 11.6 データの品...
☒ 9.7 計画された...	☐ 11.7 統計手法
☒ 15 引用文献の...	☐ 12 参考文献の...

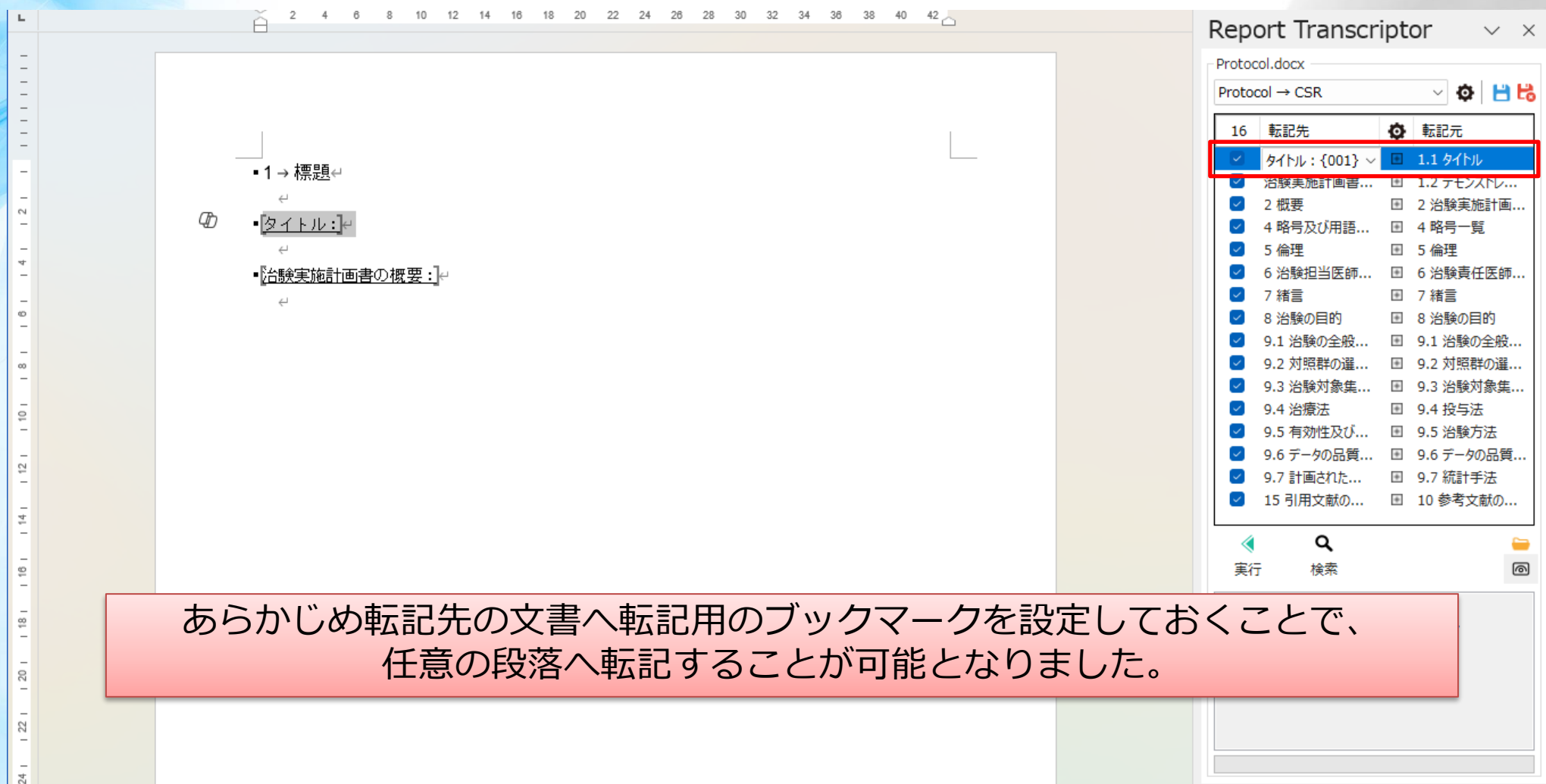
実行 検索

Version 1.1

- 任意の段落へ転記する機能追加
- その他軽微な不具合修正



任意の段落へ転記する機能追加



The screenshot displays the 'Report Transcriptor' application window. The main document area shows a table of contents with entries like '1 → 標題', 'タイトル:', and '治験実施計画書の概要:'. The sidebar on the right, titled 'Report Transcriptor', shows a list of sections under 'Protocol.docx'. The '転記先' (Destination) column is highlighted with a red box, and the '転記元' (Source) column is highlighted with a blue box. The '転記先' column shows 'タイトル: {001}' and the '転記元' column shows '1.1 タイトル'. Below the sidebar, there are buttons for '実行' (Execute) and '検索' (Search).

16 転記先 転記元

転記先	転記元
タイトル: {001}	1.1 タイトル
治験実施計画書...	1.2 デモンストレ...
2 概要	2 治験実施計画...
4 略号及び用語...	4 略号一覧
5 倫理	5 倫理
6 治験担当医師...	6 治験責任医師...
7 緒言	7 緒言
8 治験の目的	8 治験の目的
9.1 治験の全般...	9.1 治験の全般...
9.2 対照群の選...	9.2 対照群の選...
9.3 治験対象集...	9.3 治験対象集...
9.4 治療法	9.4 投与法
9.5 有効性及び...	9.5 治験方法
9.6 データの品質...	9.6 データの品質...
9.7 計画された...	9.7 統計手法
15 引用文献の...	10 参考文献の...

実行 検索

あらかじめ転記先の文書へ転記用のブックマークを設定しておくことで、
任意の段落へ転記することが可能となりました。

Version History

リリース日	バージョン	バージョンアップ内容
2025/04/22	1.3	• Minor Update
2024/12/20	1.2	• Minor Update
2024/04/15	1.1	• Minor Update
2023/01/10	1.0	• Release

販売開発元：

株式会社eMaterials

〒346-0022 埼玉県久喜市下早見309-15

TEL: 03-6427-9698

URL: <https://www.ematerials.jp>

- Microsoft® Wordは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

eMaterials